

福成会だより

第28号

〈発行元〉

社会福祉法人 福成会

〒660-0052

尼崎市七松町3丁目17番20号

Dビル壱号館101

Tel : (06) 6416-0051

Fax : (06) 6435-9630

Mail : fukuseikai@fukuseikai.or.jp

http://www.fukuseikai.or.jp/

新年のご挨拶

みなさんと共にこのまちで

塚口方面へのびている園田西武庫線の青い自転車専用路に沿って、今は枯れているように見える木々も今は寒さに耐えてじっと芽ぐみを待っています。

福成会は、現在6通所事業所、3分場、5ホーム、シヨートステイ、就労・生活支援センター、相談支援センター、販路開拓事業所の9事業所を運営、職員総数150名を超える法人となりました。

現在平成26年度までの第3期マスタープランの取り組みを進めています。福成会の福祉サービスの

あり方、法人の考え方を利用者、ご家族、関係機関、また地域の皆さまに示していき、それを実行していくために策定した基本計画です。

「ご利用者の満足」、社会福祉法人としての役割を果たす「事業展開」、そして「計画的で安定した運営」を大きな柱としています。これらを着実に実行していくことにより、「法人基本理念の具体化」を目指してまいります。

また本年4月には、これまでの障害者自立支援法にかわり、「障害者総合支援法」が施行されます。

福成会としては制度動向に注視し、マスタープランの進捗状況を見据えながら運営を行なってまいります。

いつも笑顔でいたい

安心して暮らしたい

みなさんと共にこの街で

そんな願いを支えたい

木々は寒い風にさらされて、まだゴツゴツしているのに春の訪れを待つぬくもりを感じさせてくれます。

社会福祉法人 福成会

理事長 辻村 拓夫





ひがしだなおき みき さわかい 東田直樹さん、美紀さんと茶話会をしました！！

平成24年12月5日に『自閉症の僕が跳びはねる理由』の著者でもある、東田直樹さんとお母さんの美紀さんに清流園にお越し頂き、茶話会を開きました。

東田直樹さんは5歳の時に自閉傾向と診断されその後、ご家族や様々な方と関わる中で、パソコン及び文字盤ポインティングでのコミュニケーションも行えるようになりました。現在は著作・講演活動を積極的にを行っています。

私たちの質問にも文字盤を使用しながら、答えて下さる直樹さんの様子を見てとても驚きました。たくさんの思いを持ち、文字盤等のツールを使いながら自分の気持ちを表現する直樹さんを見て、実際の行動と本当の思いの部分の違いを感じる事が出来ました。

またお母さんの美紀さんの優しい気持ち、今までの努力なども感じる事が出来ました。自分たちの事業所でも、上手く表現出来ずに困って



いる利用者がいるのではないかと表現できる方法を支援員として日々、考えていかなければいけないかなど支援員一人ひとりがいろいろと考える事の出来るととても興味深い茶話会となりました。

直樹さん、美紀さん本当にありがとうございました。



じれいはつびょう い 事例発表に行ってきます！！

2月23日(土)には西尾が阪丹但地区の『自閉症・発達障がい支援についての事例発表会』で事例を発表！！

3月20日(水)には笠井がNPO法人eサービス主催の『阪神地区実践報告会』で事例を発表！！
清流園で取り組んでいる内容を多くの方に伝えてきます！！

S A P しんこう ！！

清流園=S、アセスメント=A、プロジェクト=P
略してSAPでは、利用者の能力を知る為の道具『評価キット』を作成！！
『評価キット』を使い、自立課題、ワークシステム、おやつの時間などを通して利用者のエンパワメントを知り、今後の支援を見出していくという『評価セッション』も試験的に実施！！

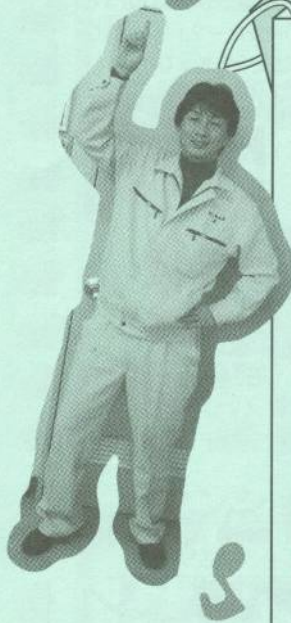
SAPを通してよりよい支援に繋がります☆
次回、『SAPと過ごした1年間！！』乞うご期待☆



つかぐちふくせいえん 塚口福成園

つかしん
タイトーステーションに
招待されました!!

平成24年11月28日に全国アミューズメント施設営業者協会連絡会(AOU)より、施設向けにアミューズメントパークの無料開放のお誘いがあり、生活介護事業のプログラムとして、つかしん内にあるタイトーステーションに行かせていただきました。当日が来るまでの間も、皆さんとても楽しみにしておられ、当日は、UFOキャッチャーにメダルゲーム、シューティングゲームなど、たくさんのゲームを思い思いに満喫されていました。UFOキャッチャーで取れた物はお土産にいただけ、皆さん「また行きたい!」と声を揃えて言われていました。



つうしょしえん 通所支援をしています

通所支援は、年に3回期間を決めて実施しており、平成25年1月12日～1月28日までの間にも実施しました。交通機関を利用して事業所に通所されている利用者さんが、「ルールやマナー」を守り、個々の利用者さんが主体性を持って地域で行動できるよう、また日常生活における自立に向けての一環として、降所時の様子を見て支援する事を目的として実施しています。

信号のある所を渡ってない時や利用者さん同士がぶざけ合っってバスを待つ等、事故に繋がる事や他の利用される方の迷惑になる事をその場で声をかけ伝える事で、「ルールやマナー」が守れるようになってきました。また、通所支援時の状況を報告し職員全員で周知する事で利用者さんの通所時の行動を把握し次に繋げていきます。

地域の中で日々、利用者さんが笑顔で元気に通所できるよう今後も支援していきたいと思っております。

つかぐちふくせいえん 塚口福成園に

平成24年12月21日にクリスマス会がありました。今年も、地域の方に寄付金をいただいたり、みかんやお菓子をいただいたり、温かいお心遣いにより盛大に実施されました。職員の出し物や、生のギター演奏、皆で歌うクリスマスソング、サンタクロスからのプレゼントなど盛りだくさんの内容でした。今年も利用者さんの笑顔があふれる素敵なクリスマス会となりました。

サンタがやってきました





ちゅうしんつうしん

中心通信

社会活動では、公共交通機関を利用したり商品を購入したりすることで『社会的な経験をして頂く』という趣旨で、5月より月に2回のペースで13:00~15:30の間に3名ほどの小グループで社会活動を行なっています。行き場所は利用者さんと一緒に考えています。これまでは、車で尼崎魚つり公園や伊丹スカイパーク・コーヒー店などへ行き、電車を利用して大阪市立科学館や阪神甲子園球場・梅田スカイビルなどへ行ってきました。また、夏には尼崎スポーツの森へプールに入りに行ったり、お風呂好きなメンバーのときにはスーパー銭湯に行き、裸の付き合いもしてきました。利用者さんも事業所外へ出て、周りの物を見て・聞いて・体験して、とても素敵な表情で事業所に帰って来られています。「今回はどこへ行こうか...と利用者さんと一緒に考えて、その場所へ実際に一緒に行けるのは楽しいですね!! 利用者のみならず!! 次回の社会活動はどこへ行けるのか...。さうご期待♪



晴天に恵まれて観覧する飛行機がきれいに見えた伊丹スカイパークにて



選手のポスターとも記念写真を撮った阪神甲子園球場前にて

ぶんじょうつうしん

分場通信

バレンタインとホワイトデーに期間限定商品を販売します♥♥
検討に検討を重ね、試作を何回も繰り返しました。利用者のみならずも普段作っている商品とは違うので張り切っておられ、「チョコはブラック味がいいかなー?」「いい香りやー」など普段とは違う反応を見せてくださっています。包装も可愛いものにしてユーザー、職員共に考えました。
2月14日(木)、28日(木)。
3月14日(木)、13:00~14:20に販売しておりますので、ぜひぜひ潮江分場へ足をお運びください!! (個数には限りがありますので、売り切れの場合はご了承ください。)



(試作風景:カトル編)

事業所外活動報告 in 王子動物園 & 海遊館

“地域資源を活用して、楽しむ中で活動範囲を広げる。”という目的で、毎年実施している事業所外活動を今年度も実施しました。今回の事業所外活動は、『生き物にふれ合おう』をテーマに王子動物園と海遊館に分かれて10月9日~11月19日の日程で中心分場混合の8グループに分かれて行ってきました。電車に乗って車窓の風景を見たり、レストランでランチをしたり、お土産屋さんでご家族に?自分に?お土産を選んだり、事業所内とはまた違ったキラキラした素敵な表情をされていました^^ 動物園では可愛らしいウサギやポニーなどと実際にふれ合い、

海遊館では目の前でラッコやイルカも見る事ができ、水槽内のサンタさんにも手を振ってもらえましたよ!!



そお~と優しくヤギの背中を撫でました^^ 魚と一緒に泳いでいたサンタダイバーに手を振りました^^

研修に行ってきました in 湘南

1月に神奈川県湘南にて、スーパービジョンの研修を受講させていただきました。
『スーパービジョン』というのは、対人支援者が自己で気づき成長していけるように支える仕組みであり、それを行なう人間にもそれ相応のスキルを求められるものです。とても参考になった研修でしたが、3日間に渡るハードなスケジュールはさすがに大変でした。
しかし、そんな私を湘南名物のしらす丼や横須賀海軍カレーが癒してくれました。とてもおいしかったです!
今回の研修は、驚きの連続で私に足りないものを教えてくれました。今後は、職場でしっかり生かしていくつもりです。機会があれば、また行きたいと思います! (水元)

ヨガ

潮江分場では平成24年7月から毎月1回、先生をお招きしてヨガに取り組んでいます。

最初は「ヨガ」と聞いて「???」な利用者さんもおられました。実際に本庄先生の元気にたづなられて?圧倒されて?いつも動かない体の使い方や、声を出しての呼吸法などを楽しみながら教わっています。



今では、定番の掛け声「はっは、ほ、ほ、ほ」「やったー、やったー、いえーい!」とバンザイや、みんなでハイタッチしながら笑顔全開^^ 元気いっぱい!!でヨガを楽しんでいます。



チャレンジ・コヤリバ

せいそうくんれん 清掃訓練について

チャレンジ・コヤリバでは、就労をめざした訓練の一つとして、様々な清掃に取り組んでいます。

障害をお持ちの方の就労先として、清掃関係の仕事が多いこともあり、様々な清掃に対応できるよう、以下の取り組みを行っています。



じぎょうしょないせいそう 事業所内清掃

チャレンジ・コヤリバ内の清掃を利用者さん自身が行っています。

自立訓練はトイレ清掃、就労移行は1階共用部分、就労継続B型は食堂やゴミ集めを中心に、また週に一回、建物周辺の草抜きや清掃を行い、事業所の美化に日々努めています。



せいそう マンション清掃

マンション管理会社からの委託を受け、毎週木曜日の午前中に、西淀川区のマンションまで出かけ、廊下・階段、建物周辺の清掃を行っています。

実習や就労場面により近い環境での訓練を行っています。



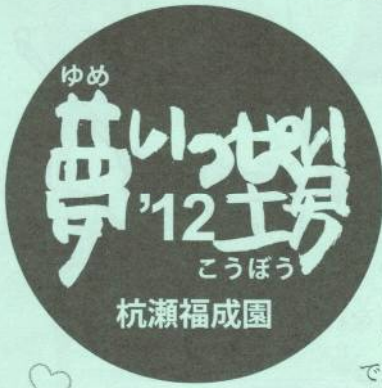
こんご 今後について

今後は上記の清掃だけにとどまらず、どんどん外へ出て清掃を行い、利用者さんが就労に向けた訓練を積み重ねることができるよう支援していきたいと思えます。

もし外での清掃のお話があれば、私たちコヤリバにお仕事させていただきませんか？



くいせふくせいえん 杭瀬福成園



こんねんど かいてん

今年度も開店しました!

杭瀬中市場にて昨年11月27・28・30日の3日間、ギャラリーを開催しました!
 今年は、新たな場所での販売ということで、ドキドキのスタートでしたが、市場のみなさんのご協力のおかげで、無事に終えることができました。
 期間中は、利用者さんも市場のみなさんに負けないくらい元気な声で「いらっしゃいませ!!」と呼び込みをされていました。おかげでたくさんのお客さんが店舗に足を運んでくださり



ました。
 クッキーについては、生産が追いつかない程の人気で、うれしい悲鳴が!!…。もちろん、さをり、染め、陶芸、EMも好調な売れ行きでした。
 みなさんのあたたかさを感じた今回のギャラリー開催でした。
 ご協力いただいたすべてのみなさん、本当にありがとうございました。



**かい さい れい
開催 お礼**

去年度は7日間、今年度は3日間という短い期間で、杭瀬福成園の単独開催となりましたが、一日当たりの売り上げや来場者も多く、関係して頂いた地域の皆様・利用者・ご家族に心より感謝申し上げます。開催期間中には、杭瀬中市場の皆様本当に御世話になりました。開催期間中には、杭瀬中市場の皆様にも親切にお声を掛けて頂きました。坂理事長はじめ、中市場の坂戸さんや皆様に「年に1度と言わずに何回でも利用してくださいね。」と、嬉しいお言葉を頂きました。地域の皆様とギャラリーを通じて、我々の取組みにご理解を頂けることが何よりです。ありがとうございました。 所長 宮下 哲



こんかい せわ
今回お世話になった...
 くいせなかいちば
「杭瀬中市場」でインタビュー!



この度は、ギャラリーでのご協力ありがとうございました。

- Q:** ギャラリー・・・どうでしたか?
A: 障害を持たれた方が元気に頑張っている姿を見て、ぬくもりを感じました。そういう気持ちにさせてもらい、胸のあたりがほっこりしました。
Q: 杭瀬中市場ってどんなところ?
A: 全長100m弱のステキな市場!
 それぞれのお店が、こだわりを持った自信の食材をお客様に提供しているところです。『お味見ツアー』もしていますよ!
Q: お、お、『お味見ツアー』ってなんですか!?
- A:** 毎週土曜日6名様限定。市場のイケメンがガイドになり、無料でお味見体験をします。たとえば出来立てのネギマを試食。おぼろ豆腐のツウな食べ方を体験。そして、まぐろのお造り食べくらべ。(太平洋と大西洋ではあぶらののりが違うとか…)

- Q:** では、最後に、杭瀬中市場からのメッセージを!
A: スーパーにはない対面販売の魅力を、市場初心者の方にも感じて頂ける市場です。ぜひ、みなさまのご来店をお待ちしております!



てっちゃんに
 ビールは最高!!

インタビューを受けて下さった坂理事長

サポートセンターまつば

クリスマス会

昨年12月25日にクリスマス会をしました！
 午前中からみんなで協力し合って、会場の飾り付けやケーキを買いに行ったりと大忙しでした！

午後からは支援員によるマジックショーやシニア劇団さんのミュージカルなどステージも大いに盛り上がりました！



そして皆さんお待ちかねだったケーキタイムとサンタさんからのプレゼントタイムではとても明るい笑顔を見せてくださっていました。

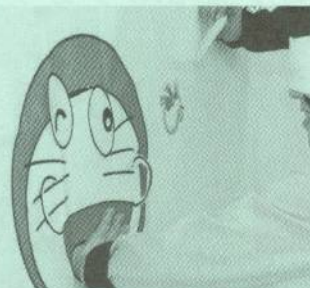


1月7日に新成人、還暦のお祝いをしました。今年は還暦を迎えられた方2名、新成人を迎えられた方2名と合計4名の方のお祝いでした。

今年は巨大だるま落としや福笑いをして盛り上がりました！だるま落としは身長よりも高いものでしたが、上手に崩さ



ないように挑戦されていました。福笑いでは惜しいものやバラバラなもので様々で、会場は笑いに包まれました。今年も全員元気なまつばで頑張ります！



新年おめでとう会

ほうじんじむきょく じむしょいてん 法人事務局の事務所移転について

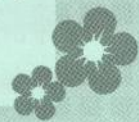
ほうじんじむきょく がつ か かき しむしょ いてん
法人事務局は、1月4日より下記の事務所に移転しました。

これまで、塚口福成園の一室をお借りして業務を行っていましたが、現在は福ねっと同じ事務所で業務を行っています。



これを機に尚一層業務に精進してまいりますので今後ともよろしくご指導を賜りますようお願いいたします。

じゆう しょ あまがさきしなまつちよう ちようめ ばん ごう
住 所 尼崎市七松町3丁目17番20号
Dビル いちごうかん ごう
Dビル番号館101号
TEL 06-6416-0051
FAX 06-6435-9630



おしらせ!!



親として

昨年12月、尼崎市報の特集『障害の有無に関わらず誰もがいきいきと暮らせるまちづくり』で、杭瀬福成園をご利用されている井上直哉さんのお母様、恵子さんの記事が掲載されました。
障害を持たれている直哉さんを育てた経験を生かし、子育ての相談をされていることについて、インタビューを受けておられます。市報への掲載によって、記事を読み過去を思い出し懐かしんだり、また感動したり、今後の参考にしたりと、いつも仲良くされている方ももちろん、過去にお世話になった方や、周囲の方からたくさん反応を頂きました。今後も様々な繋がりを、地域で広めていきたいですね。

障害や特徴を理解してもらい、地域で暮らしやすい、
井上直哉さん
「直哉さんは、3歳の時発達の遅れが認められ、その後、障害者として認定されました。最初は、親として、直哉さんの成長を心配していましたが、直哉さんが小学校に入ると、直哉さんの個性が少しずつ出てきました。直哉さんは、小学校で友達と遊ぶことが大好きで、友達と遊ぶことで、直哉さんの個性がさらに引き出されてきました。直哉さんは、小学校で友達と遊ぶことが大好きで、友達と遊ぶことで、直哉さんの個性がさらに引き出されてきました。直哉さんは、小学校で友達と遊ぶことが大好きで、友達と遊ぶことで、直哉さんの個性がさらに引き出されてきました。」



編集後記

24年度最後の福成会だよりです。今年度もあと2カ月となりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか？
まだまだ寒い日が続きますので、お体には十分気を付けてください。
次年度も、みなさまに楽しんで頂けるような福成会だよりをお届けしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

広報誌は、年4回(季刊)で、次号は5月発行予定です。

ジョスリンクAma

久しぶりに広報紙に登場のジョスリンクAmaです。いつもお世話になっております。
昨年はフリーマーケットや「チャレあま」スイーツコンテストなどの10近くのイベントでの障害者事業所で製作された製品の販売会の紹介、また、チラシや箱作り作業などの役務の紹介、また記念品セットの受注など徐々にではありますが、実績をあげることができました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

●ろうかまつりの景品としてクッキーを受注(清流園)

●フリーマーケットでの手づくり品委託販売(清流園)

●イベントのお茶菓子としてのクッキー受注

(あいあい・清流園)

11月25日に開催された「チャレあま」スイーツコンテストでの審査員審査・プレゼンの様子

◎福成会事業所に協力をいただいた例

- 木口記念会館での手づくりグッズフェア(清流園)
- フリーマーケットでの手づくり品委託販売(清流園)
- イベントのお茶菓子としてのクッキー受注